

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	経済学研究科
<b>大項目</b>	<b>11 教員・教員組織</b>
<b>中項目</b>	
<b>小項目</b>	11.0.1 大学として求める教員像および教員組織の編制方針を明確に定めているか。
<b>要素</b>	教員に求める能力・資質等の明確化 教員構成の明確化 教員の組織的な連携体制と教育研究に係る責任の所在の明確化
<b>小項目</b>	11.0.2 学部・研究科等の教育課程に相応しい教員組織を整備しているか。
<b>要素</b>	編制方針に沿った教員組織の整備 授業科目と担当教員の適合性を判断する仕組みの整備 研究科担当教員の資格の明確化と適正配置（院・専院）
<b>小項目</b>	11.0.3 教員の募集・採用・昇格は適切に行われているか。
<b>要素</b>	教員の募集・採用・昇格等に関する規程および手続きの明確化 規程等に従った適切な教員人事
<b>小項目</b>	11.0.4 教員の資質の向上を図るための方策を講じているか。
<b>要素</b>	教員の教育研究活動等の評価の実施 ファカルティ・ディベロップメント（FD）の実施状況と有効性

## ○2009年度からの目標

1. 学部と大学院教育との連携が図りやすいような制度設計を行う。研究活動における人的交流の一層の推進とそれを担保するための研究時間の確保し、研究費の再配分の工夫を行う。

## ○指標

1. 学部・大学院合併開講科目数とその履修者数と教員の学部・大学院を合わせた平均総授業担当コマ数（教員間の負担の平準化）。教員の研究業績数。